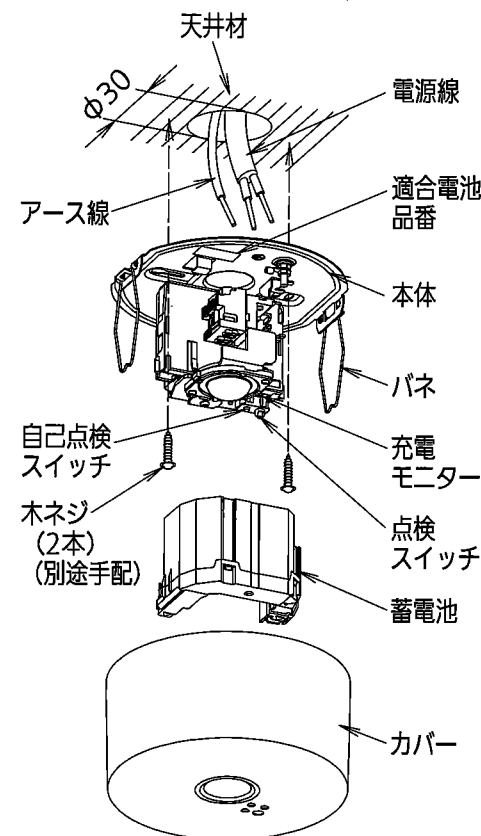


各部のなまえと取り付け方（続き）

※本図はEHM33012WBで説明しています
※この図は一部省略抽象化した共通部品図です



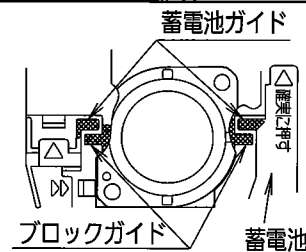
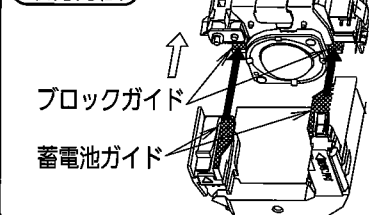
4本体を取り付ける

- ・木ネジ（別途）で本体部位を確実に取付ける。（推奨ネジ：呼び3.8長さ38）
- ※アース接続端子の位置を目安に、器具取付方向が同一になる様施工することをお勧めします。

5蓄電池を取り付ける

- ・本体記載の適合電池品番を確認する。
 - ・蓄電池ガイドをブロックガイドに合わせ、蓄電池を押し上げる。
 - ・接続パネ部および蓄電池端子部の▲部分を確実に押し込む。
- 接続が不完全な場合、非常点灯及び落下の原因となります。**
電源通電までに長時間かかる場合は通電後に電池を取り付けてください。
蓄電池の劣化や短寿命の原因となります。

取付方法



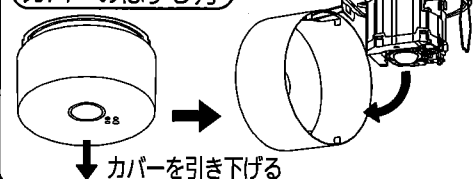
6カバーを取り付ける

- ・点検スイッチとカバーの点検スイッチ穴を合わせる。
- ・2箇所のカバーツメにパネを合わせ、カバーを押し上げる。

取付方法

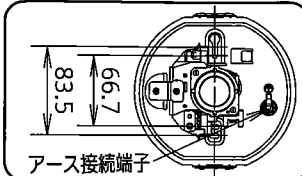


カバーのはずし方



7点灯確認

- ・通電状態で充電モニター（緑）が点灯するか確認する。（通電直後は電池電圧が低く緑点滅する場合があります）
- ・48時間充電後に点検スイッチを押し、非常点灯するか確認する。
- ・蓄電池は設置後通電し充電しないと非常点灯しません。
- ・点灯確認後、長時間電源を通電しないときは蓄電池をはずしてください。
- ・蓄電池の劣化や短寿命の原因となります。
- ・非常点灯中に蓄電池をはずした場合、充電モニターが緑点滅する可能性がありますのでご注意ください。

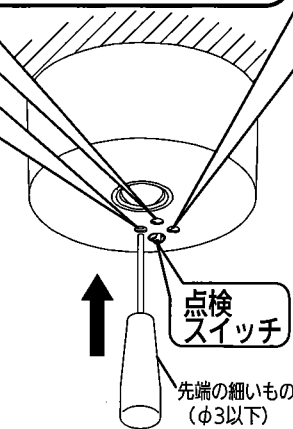


モニターと自己点検スイッチについて

自己点検用リモコン受光部

自己点検スイッチ

- ・蓄電池の容量確認検査が行なえます。（判定に30分かかります。）
- ・先の細い（φ3以下）物で2秒以上押しと検査を開始します。（充電モニター（緑）が消灯します。検査終了後は自動的に復帰します。）
- ・自己点検スイッチの動作には、48時間以上充電が必要となります。（48時間以内に、3秒以上の停電・非常点灯があった場合は点検動作しません。）



充電モニター（緑）

蓄電池が充電されているか確認できます。また自己点検「可」のお知らせをします。

点検状態	点検結果	点検結果
点灯しない	緑色点灯	正常です。
緑色点滅	点灯しない	・蓄電池が充電されていません。 ・非常点灯になっていないか、または、蓄電池がはずれていないかを確認してください。 ・リモコンの「点検」スイッチまたは「確認」スイッチを押した場合、点検「不可」をお知らせします。
約1秒間緑色点滅（4回）	緑色点滅	蓄電池の交換時期の目安です。蓄電池の容量低下や異常を緑点滅でお知らせします。
	約1秒間緑色点滅（4回）	リモコンの「確認」スイッチを押した場合点検「可」をお知らせします。

自己点検用リモコンについて

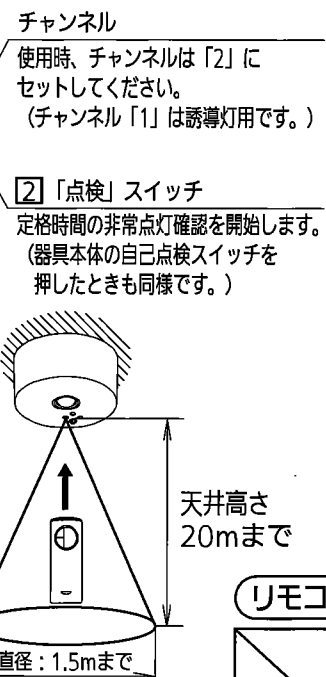
適合リモコン品番：FSK90910K（別売）
（パナソニック製）

スイッチ各部の名称と働き

- 「中断」スイッチ
点検動作を中断し、通常状態に復帰させるときに使用します。
- 「確認」スイッチ
非常灯器具が48時間の充電が完了しているかを確認するときに使用します。
- 「点検」スイッチ
定格時間の非常点灯確認を開始します。（器具本体の自己点検スイッチを押したときも同様です。）

リモコン操作エリアについて

リモコンを操作するときは点検する非常灯器具の真下からリモコンを非常灯器具に向けて送信してください。



リモコンによる点検方法

- チャンネルを「2」にセットしてください。（チャンネル「1」は誘導灯用です。）
- 充電モニター（緑）が点灯していることを確認して下さい。
- 1 リモコンの「確認」スイッチを押してください。
【器具本体の充電モニターを確認してください】
・充電モニター（緑）が約1秒間点滅（4回）
⇒ 点検準備が出来ています。2 に進んで下さい。
・充電モニター（緑）が約1秒間消灯
⇒ 点検準備が出来ていません。48時間以上充電して下さい。
- 2 リモコンの「点検」スイッチを押してください。
【器具本体の充電モニターを確認してください】
・充電モニター（緑）が点灯（非常点灯に切り換ります。）
⇒ 3 に進んで下さい。
- 3 蓄電池の容量確認が行えます。（判定に30分かかります。）
【器具本体の充電モニターを確認してください】
・充電モニター（緑）が点灯 ⇒ 正常です。
・充電モニター（緑）が点滅 ⇒ 蓄電池の交換時期です。
- 途中で点検を中断する場合、リモコンの「中断」スイッチを押してください。
【器具本体の充電モニターを確認してください】
・充電モニター（緑）が点灯（通常状態に戻ります。）

リモコンスイッチと器具状態の対応表

	充電中 (充電時間48時間未満)	充電完了状態 (充電時間48時間以上)	点検中
「点検」スイッチ	充電モニター（緑） 約0.5秒間消灯 (光源が点灯) (注)	点検開始 (充電モニター（緑） 点灯⇒消灯)	充電モニター（緑） 消灯したまま
「中断」スイッチ	充電モニター（緑） 点灯したまま	充電モニター（緑） 点灯したまま	点検中断 (充電モニター（緑） 消灯⇒点灯)
「確認」スイッチ	充電モニター（緑） 約1秒間消灯 (注)	充電モニター（緑） 約1秒間点滅（4回） (注)	充電モニター（緑） 消灯したまま

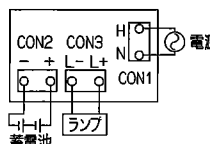
— の場合は充電モニターの状態に変化はありません。
(注) リモコンスイッチを押し続けると上記の状態を繰り返します。
(例：「確認」スイッチを押し続けると、充電モニター（緑）が点滅し続けます。)

※中断した場合は、再度48時間充電が必要です。

器具定格・仕様

定格	EHM33012WB・EHM33012BB	EHM33013WB・EHM33013BB
電圧	100V 200V 242V	100V 200V 242V
電流	0.020A 0.018A 0.018A	0.025A 0.022A 0.022A
電力	1.0W 1.3W 1.3W	1.3W 1.7W 1.9W

接続図



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具、光源部の分解、改造をしない。衝撃を与えない。落下・感電・火災の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事に相談する。感電・火災の原因となります。
- 蓄電池を加熱したり、火や水の中に入れない。破裂する危険があります。
- 蓄電池は分解しない。やけど、感電の原因となります。蓄電池内の液は、皮膚や衣類をいためず。
- 落下した蓄電池は使用せず、回収をリサイクル業者に依頼する。
- 但し、落下した際にケースが破損した場合は、電極部と金属部分が接触しないよう電気絶縁用ビニルテープで絶縁し、各自治体のルールに従い、廃棄物として処理する。不備があるとショートによる破裂・やけど・感電・火災の原因となります。

注意

- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- LEDを直視しないでください。目の痛みの原因となることがあります。
- 長時間器具を使用しないときは、蓄電池ははずしてください。蓄電池の劣化や短寿命の原因となります。
- 照明器具には耐用年数があります。（※1）法令に基づいて定期的に点検を実施してください。
- 点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
- 点検を行っていても、耐用の限度を超えて使用すると、落下・感電・火災などに至る場合があります。

※1 照明器具は、使用条件で異なりますが8～10年が取り替え時期の目安です。但し、蓄電池は4～6年です。使用条件は30℃です。